

原水爆禁止世界大会 - ニューヨークの中止にあたって

新型コロナウイルスの感染拡大により、NPT 再検討会議にあわせて準備されてきた原水爆禁止世界大会 - ニューヨークが中止となったことは本当に残念です。

しかし、世界大会 - ニューヨークには大きな期待と支持が寄せられ、代表派遣を軸に積極的な活動が発展しつつありました。私たちは、これを力に、「世界大会のよびかけ」が目標にかかげた「核戦争を阻止し、核兵器の全面禁止・廃絶を達成し、世界の被爆者の援護と連帯」のための運動をさらに発展させる決意です。

核兵器廃絶の世論結集がいっそう重要になっていることに変わりはありません。ひきつづき、様々な形で国際的な運動の発展に尽力していきます。

被爆 75 年、ことし 8 月の原水爆禁止世界大会をめざして、5 月からはじまる国民平和大行進、秋の国連総会をゴールとする「ヒバクシャ国際署名」、日本政府に核兵器禁止条約への調印・批准を求める自治体意見書決議の共同のとりくみに、みなさんの参加と協力を心からよびかけます。

2020年3月13日

原水爆禁止日本協議会事務局長

安井正和